

(報道発表資料)

2022年3月23日

入間市
学校法人都築学園 日本薬科大学
東日本電信電話株式会社 埼玉西支店

「狭山茶フレーバーティー完成披露会」を開催！！

=入間市と学校法人都築学園 日本薬科大学及び
東日本電信電話株式会社 埼玉西支店の
地域活性化に向けた連携に関する取り組み成果報告=

入間市（市長：杉島 理一郎）、学校法人都築学園 日本薬科大学（学長：丁 宗鐵、以下「日本薬科大学」）、東日本電信電話株式会社 埼玉西支店（支店長：宅間 由美子、以下「NTT東日本」）は、2021年7月に締結した『地域活性化に向けた連携に関する協定書』に定める連携内容「(1)地域資源を活用した産業及び観光の振興等地域活性化にすること」に基づき推進してきた狭山茶活性化プロジェクトにおいて、地域の茶業者と連携した狭山茶フレーバーティーの完成披露会を以下のとおり開催いたします。

1. 狹山茶フレーバーティー完成披露会

- (1) 日時 2022年3月30日（水）10時30分～11時30分予定
- (2) 場所 入間市博物館 ALIT 講座室（入間市大字二本木100番地）
- (3) 出席者 入間市 市長 杉島 理一郎
入間市教育委員会 教育長 中田 一平
日本薬科大学 副学長 都築 稔
NTT東日本 埼玉西支店 支店長 宅間 由美子

2. 内容

- (1) プロジェクト紹介
- (2) フレーバーティー製品紹介
- (3) パッケージデザイン表彰式
- (4) 代表者挨拶
- (5) 記念撮影

3. 狹山茶フレーバーティーについて

入間市、日本薬科大学およびNTT東日本は、近年のリーフ茶の消費量減少に対し、リーフ茶を飲むことの間口を広げるための新たなチャレンジとして、「料理のおとも」に留まらず食間に主役として飲むことのできるフレーバーティーの製作を推進し、狭山茶活性化に取り組んでまいりました。この度、入間市内の茶業者がつくる高品質な狭山茶と、日本薬科大学の学生による若者ならではの視点を掛け合わせ、狭山茶フレーバーティーの完成に至りましたので、上記完成披露会にて取り組みの経緯、成果、将来像等についてご紹介させていただきます。

4. 各者の役割分担

入間市： 協力茶業者の募集、パッケージデザイン案の募集

入間市茶業協会： 狹山茶フレーバーティーの製造・販売

日本薬科大学： フレーバー案の考案、効能分析

NTT東日本： 香りデータ分析、プロジェクトマネジメント

5. 今後について

狭山茶フレーバーティーの展開を通じ、狭山茶を飲むことの間口を広げるとともに、狭山茶の素晴らしさを広く知らしめることにより、更なる認知度向上や消費拡大等、狭山茶産業の活性化に寄与してまいります。また、嗅覚センサーの活用や香り成分の数値化を行い、サービス開発への検証を行います。

※入間市と日本薬科大学についてもプレスリリースを行っております。

※入間市は所沢記者クラブへプレスリリースを行っております。

※日本薬科大学は県政記者クラブ等にプレスリリースを行っております。